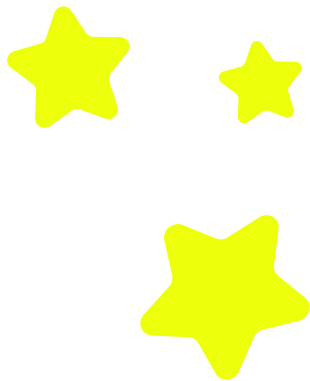


標星（しるべぼし）

作詞・作曲 マリナーズ母 編曲 麻里奈

私は生まれた
北の小さな星のもとで
その星は動かず 人々を導く
道に迷ったり 後戻りしたり
何の為に何を求めて 歩いているのだろう
私は動かず あの星を見つめる



私は生きている
陽の降りそそぐ空の下で
歌おう 歌おう 今ここで生きてると
役に立たない無駄な命だと 言われても
私は私の息吹を 鼓動を止めない 決して
歌おう 歌おう この歌は永遠
歌おう 歌おう この歌は永遠
歌おう 歌おう 人の想いは永遠

演奏者紹介



親子アンサンブル Marina's（マリナーズ）

相模原の津久井やまゆり園で起きた障害者殺傷事件の事をTVのニュースで知った時に作った曲を、障害のある長女を含む親子3人で歌います。旅人の道標になる北極星は、あまり明るい星ではありません。動かず、目立たずに役割果たし続ける、障害のある人達の事を歌います。

白井 麻里奈・白井 友梨（歌） 白井 佐喜子（ピアノ）